

横断的手法WGの進捗状況等について

1 進捗状況について

- (1) 本年 3月の「規制改革・民間開放推進 3 か年計画」を受けて、官業の民間開放を横断的に進める手法の一つとして、諸外国でも導入実績のある「市場化テスト(官民競争入札)」に関する審議を開始。
- (2) 「市場化テスト」に関する諸外国の事例等につき有識者ヒアリングを行った上で、我が国に導入する上での基本的方向性や課題等について、委員間における討議を実施。その他、「市場化テスト」に関するシンポジウムを開催するとともに、地方行政及び民間事業者の立場から、市場化テストに対する期待・要望を聴取した。
- (3) 今後は、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針 2004」(平成 16年 6月 4日閣議決定)に盛り込まれた、「平成 16年度中に制度設計を行うとともに、平成 17年度の試行的導入に向けて検討を進める」との方針に添って、早期に審議を進めていく。「中間とりまとめ」の段階では、本制度導入に当たっての基本方針や制度設計の方向性等について整理することとする。

2 WG開催状況

第 1回 5月 26日(水) 15:30~ 17:30

議題 :市場化テストに関する有識者ヒアリング

(美原 融 三井物産戦略研究所プロジェクト・エンジニアリング室長)

第 2回 6月 10日(木) 10:00~ 11:30

議題 :市場化テストに関する論点整理

第 3回 7月 2日(金) 16:00~ 17:30

議題 :「市場化テスト」に対する期待及び要望について

(清水 聖義 群馬県太田市長、立花 宏 (社)日本経済団体連合会専務理事)

* 以上のほか、会議主催のシンポジウム(公共サービス民間開放の手段としての「市場化テスト」の導入)を6月30日(水)に開催。金子大臣のほか、総計 128名が参加。

3 「中間とりまとめ」に向けた今後の進め方(以降、現時点における主査案)

- (1) 7月 9日(金)にWGを開催し、「中間とりまとめ」に向けた骨子(案)の審議を行う。
- (2) 上記(1)を踏まえ、主査にて「中間とりまとめ(案)」を作成、7月 26日の会議に先立ち、当該案についてWG等で審議を行う。
- (3) 上記(2)を踏まえ、各省庁等に必要に応じ意見照会を行う。